

サービス・インターバル・インスペクションのリセット方法

VW車はサービス・インターバル・インスペクションのリセット方法が、車種により何種類かあります。

診断器を使用すれば簡単にリセットできますが、持っていない整備士は困ります。診断機器を使わないリセット方法を紹介します。

修理書などを参考にまとめましたが、実際に車両で確認をしていませんので、この内容で、リセットできたかどうか、トップページの整備記録投稿に書き込みをお願い致します。(車名・年式及びリセット方法で気づいたこと)

リセット方法 例1

- ①IG/SWをOFFでトリップ・リセット・ボタンを押したままにする。
- ②トリップ・レコーダ・ディスプレイの表示がゼロになる。
- ③ボタンを押したままIG/SWをONにすると、サービス、オイルの文字が点滅をする。
- ④ボタンをはなし、今度は時計の調整ノブを右回す。
- ⑤サービス、オイルの表示が消える。
- ⑥完了

リセット方法 例2

- ①IG/SWをOFFでトリップ・リセット・ボタンを押したままにする。
- ②トリップ・レコーダ・ディスプレイの表示がゼロになる。
- ③ボタンを押したままIG/SWをONする。
- ④ボタンを約10秒間押したままにする。
- ⑤サービス、オイルの表示が消える。
- ⑥完了

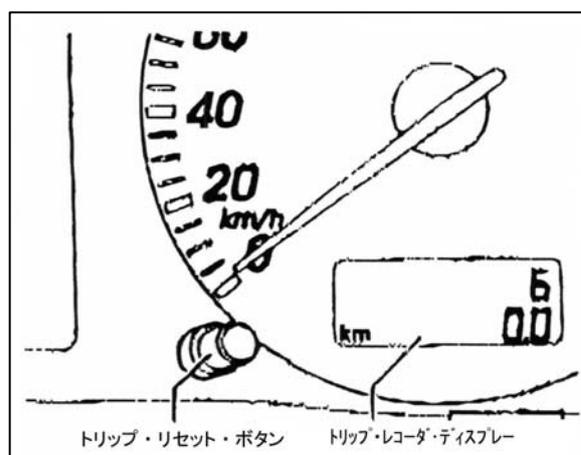
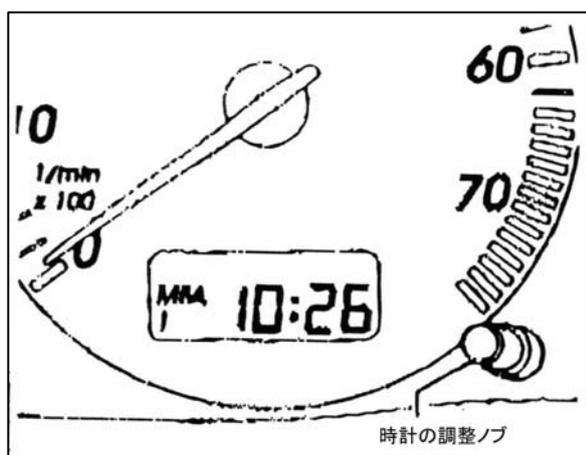
もし、サービスとオイル両方表示したら、2回リセットしてください。最初にサービス、次にオイルがリセットされます。

サービス インターバル ディスプレーの表示と内容

表示	内容
service OEL 又は service OIL	15,000Km 毎にオイルを交換
service INSP	12ヶ月又は 30,000Km 走行毎に定期点検整備(インスペクション)

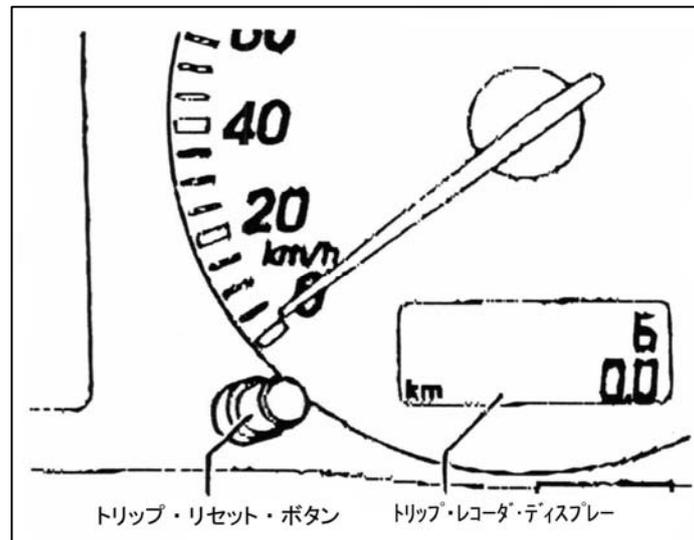
サービス インターバル ディスプレーのリセット要領 その1

- ①トリップ・リセット・ボタンを押したまま、IG/SWをONにして、ボタンから手を離す。
- ②トリップ・レコーダ・ディスプレイに **service OIL** が表示される。
※トリップ・リセット・ボタンを再度押すと、ルブリケーション・サービスがリセットされずに
インスペクション・サービスに変わる。
現在表示されているサービスがリセットされる。
- ③時計の調整ノブを右に回す。
- ④トリップ・レコーダ・ディスプレイに表示されたサービスがリセットされ **service_____** が
ディスプレイに表示される。
- ⑤IG/SWをOFFにして終了。



サービス インターバル ディスプレイのリセット要領 その2

- ①トリップ・リセット・ボタンを押したまま、IG/SWをONにする。
- ②トリップ・レコーダ・ディスプレイに ダッシュが3つ(— — —)又は次の整備内容が表示されるまで、トリップ・リセット・ボタンを10秒以上押し続ける。
この時点でリセットが完了する。
- ③IG/SWをOFFにする。



サービス インターバル ディスプレーのリセット要領 その3

- ①IG/SWをONにする。
- ②サービス切換ボタンを押し続ける。
- ③IG/SWをOFFにして、ボタンを放すと、OELの文字が表示される。
- ④デジタル時計の場合は、時計の分調整ボタン
アナログ時計の場合は、調整ボタンを
ダッシュが5つ(-----)表示されるまで押す。
これで、サービス・インターバルがゼロになる。
- ⑤サービス切換ボタンを再度押すと、次のサービス項目が表示されるので
同様にゼロに戻す。
- ⑥IG/SWをONにして、(N 00が表示されたらIG/SWをOFFにする。

